



07 折りたたみテーブル & スツール  
さりげないながらも優雅なデザイン。持ち運びや移動が容易な軽さが大きな魅力で、アウトドアシーンでの活用や、ご高齢の方にも最適です。(木ライフプロダクト)

KAMIKURAの詳細はコチラ



Website

上川町は、北海道の大雪山系にある山や森林に囲まれた小さな町です。町内には多くの森林資源がありながら、それを守り、育てていく人々が年々少なくなっています。

森を守るために、今できることは何だろうか――

上川町の森で生まれ、これまで有効活用されてこなかった木材の中にハンノキ (RedAlder) というモノがありました。

やわらかくて軽く、何より、いろいろな表情を持っている木です。

上川町はこのハンノキとともに、持続可能な森づくりを始めました。

この人たちが  
つくってます。

上川の森で育つハンノキは、紙やウッドチップにしかならないと思われてきました。そんなハンノキを有効活用してクラフトを作るのは、旭川の作家さんたち。なぜ、マイナーなハンノキを使ってクラフトを製作するようになったのか。どんな想いを作品に込めているのか。知りたい方は、インタビュー動画をご覧ください。



Website



高橋工芸 高橋秀寿さん

灯のたね 井上寛之さん

丹野製作所 丹野 雅景さん 丹野 ゆりさん

木ライフプロダクト 出村貴昭さん

木工芸館原 志賀潔さん

クラフトが  
生まれる森に  
いらっしやい

もしカミクラを買ったなら、その材料、ハンノキが生まれた森に想いを馳せてみましょうか。いや、折角ならもっと直接的に、上川の森に遊びに来てください。ちょうど今年の冬には、上川町とココ企画がタッグを組んで、森をご案内するツアーを企画予定。林業に真剣に向き合う職員さんから、お話も聞けるかもしれません。どうぞ、お楽しみに。

2021 上川町ツアーの様子はコチラ



Movie

お問合せ先

上川町持続可能森林活用協議会事務局  
上川町南町180 ☎ 01658-2-4057



上川町役場 平松悠揮さん



02 上川の森から  
できたクラフト

通称、KAMIKURA - カミクラ -。  
表情が異なるので、全てが一点モノです。  
あなたにとっての「特別」を見つけてみて。

02 お皿

ガラスや磁器の皿に比べて、軽くて持ちやすく、割れにくいのが特長。部位によって色味が大きく異なるため、お好みの一枚を見つけてください。(高橋工芸)

04 こま

埋もれ木などからも作られる可愛いこま。特長なデザインに加えて、ハンノキ独特の木目をお楽しみいただけます。お子様へのプレゼントにも。(木工芸館原)

05 こけし

いろいろな表情をしたカラフルな現代こけしです。天使に大人に子どもに赤ちゃん。手作業ならではの気まぐれな表情にもご注目。(製作:木工芸館原、デザイン・絵付: tek)

01 名刺ケース

精巧なつくりと軽さが魅力です。虫食いの柄は、まさに一点モノ。ハンノキ自体が柔らかい素材のため、カバンの中に入れても他の物を傷つけません。(丹野製作所)

03 ライト

木をうすく削って作られた美しいあかりです。その木肌から透けて見える温かみと、木の实のようにこころとした可愛らしさをお楽しみください。(灯のたね)

06 上川町すぐろくつき

上川町を旅行する気分ですごろくつきセットです。すぐろくは手ぬぐい、コマは森の動物をイメージ。子どもと一緒に大人も楽しんで。(考案・デザイン: tek、積み木製作: 草の実工房、もく、てぬぐい製作: 水野染工場)